



こんにちは
東郷正明です

日本共産党

ご意見・ご要望をお寄せください
野洲市比江864(589-4158)
2015年8月29日 12

野洲市議会
27日本会議

戦争法反対の意見書 自民党・公明党が反対

戦争法反対の意見書の態度(野洲市議会:8月27日)

太田健一	野並享子	東郷正明	矢野隆行	梶山幾世	中塚尚憲	山本剛	丸山敬二	鈴木市朗	稲垣誠亮	市木一郎	坂口哲哉	河野司	高橋繁夫	栢木進	岩井智恵子	上杵種雄	立入三千男	北村五十鈴
共産党			公明党		野洲ネット			野洲政風会(自民党会派)										無
				議長														

憲法違反も、反対世論も無視

8月定例野洲市議会は27日から開催されました。共産党市議団は「安全保障関連法案の廃案を求める意見書を提案しました。しかし、野洲政風会(自民党)と公明党が反対し否決となりました。市民の願いに反する態度に強い批判がでています。

衆議院で強行採決された戦争法案は、日本を戦争にする国にする憲法違反の法律です。

の討論を行いました。

公明党、戦争法賛成を主張「ただ反対でなく対案を示せ」「隙間のない安全保障体制が必要」

磯崎総理補佐官が「法的安定性に関係ない」や武藤議員の「戦争に行くのは嫌は利己的」との発言。法案を審議すればするほど戦争法案そのものであり、憲法違反であることが明らかになっています。

公明党・矢野議員は討論で「必要な法律。ただ反対でなく対案を示すべき」と主張。しかし、そもそも戦争法案は憲法違反であり、「対案」ではなく「廃案」すべきものです。日本に必要なことは、矢野議員が主張する「隙間のない体制」より「憲法9条に基づく平和外交」をすすめるべきです。

共産党市議団が提案した意見書では「法案が審議されればされるほど戦争する危険な中身が明らか。憲法と平和を守れの願いに応えることが市議会の役割」と意見書の採択を求めました。東郷議員と丸山議員(野洲ネット)が賛成

どの世論調査をみても、国民の大多数は「戦争法反対、強行するな」です。共産党市議団は市民のみなさんと力を

8月議会の一般質問は、9月3・4日、7日(予備日)です。傍聴にお越し下さい